



成果指標				
成果指標	体育指導委員によるスポーツの振興			
指標設定の考え方	体育指導委員により市民のスポーツ振興を図る			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標24年度
目標	30	30	30	30
実績	30	30	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>成果:スポーツ推進委員の活動を通して市民のスポーツ意識の高揚、技術の向上に務めることができた。併せて市民駅伝大会や運動会など各種大会運営を円滑に推進することができた。また、体力テストの実施を行い体力・運動能力の情報収集に努めるとともにニュースポーツ体験版への取組みを行い生涯スポーツへの推進を図った課題:学校や企業・その他団体等との連携により底辺の拡大や生涯スポーツの推進のための検討</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>スポーツ推進員は、市民のスポーツ意識の向上を図り、生涯健康に生きていくための支援や競技力向上に尽くしている。今後は、学校、地域の各団体と連携しますますの推進を図っていくことが重要である。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題